

石川県加賀市塩屋方言におけるアクセントと語音の関係

——アクセント資料付——

松倉 昂平

キーワード: アクセントと語音の関係 塩屋方言 加賀市方言 アクセント資料

要旨

石川県加賀市塩屋方言は、母音の広狭、子音の有声性といった語の分節音の構造によってアクセント核の置かれうる位置が厳しく制限されるという特徴を有する。語音の構造に加え、語の長さ、語種、形態素境界の位置といった要素も複雑に関与する。これらの特徴は金沢市方言（上野・新田 1982, 1983）など石川県加賀地方の諸方言に広く共通する性質とみられるが、加賀地方南部にありながら子音の有声性がアクセントの分布に密接に関与する点など、従来報告のあった近隣の方言（加賀市大聖寺方言など）との相違点も認められる。

1. 塩屋方言について・本稿の目的

石川県加賀市塩屋町は、大聖寺川の河口に面した人口約 700 人（2016 年 1 月時点）の漁村である。石川県の最西端に位置し、加賀市中心部から西へ約 7km、金沢市から南西へ約 50km の距離にある。1958 年の周辺他町村との合併・市制施行（加賀市の誕生）まで、塩屋 1 集落で 1 つの村（江沼郡塩屋村）として存続していた。

方言全体としては概ね南加賀方言の特色を共有しているとみられ加賀市内の他地域と特に相違が顕著ということはないが、アクセントに関して、加賀市中心部（旧大聖寺町）とは少なからぬ相違が認められる。本稿では、2~4 拍名詞におけるアクセントと語音・語種を中心に、塩屋方言のアクセント体系の基本的な記述を行う。

2 章で石川県加賀地方のアクセントに関わる先行研究を取り上げ、近隣の方言との相違について触れる。3 章で塩屋方言の名詞アクセントと語音の関係について記述し、4 章で名詞の類別体系（「類」の統合の在り方）、また金沢市方言との対応関係についてまとめる。最後に付録資料として、これまでの調査で得られた 1~5 拍名詞・2~3 拍動詞 1848 語のアクセントをまとめる。

2. 先行研究

金沢市や小松市、加賀市を含む石川県南部の加賀地方（おおよそ現在のかほく市以南）には、南端の白山市白峰地区と北端のかほく市北部・河北郡津幡町付近を除き、式の対立を持たず下げ核の有無と位置が対立するアクセント体系が分布する（新田 1988, 2005）。各地域よく類似する音調を持ち、平野部の方言を中心に、母音の広狭など分節音の構造がアクセントに関与す

の特徴が共有される。石川県の最西端に位置する塩屋方言のアクセントも、体系の大枠としては金沢方言など周辺方言とごく類似・共通する点が多い。とはいえ、細部まで調査・分析を行ってみると相違点もまた見つかる。

金沢市中心部方言については上野・新田 (1982, 1983) に始まる一連の非常に綿密・詳細な研究があり、アクセントと語音の関係や複合語アクセント規則についてかなりの部分が明らかになっている。しかし、金沢市以外の地域については、短い語の音調が少数記述されるにとどまっている。旧大聖寺町 (現加賀市中心部) 方言のアクセントは平山 (1951)、川本・野田 (1978) などの報告があり、新田 (1985) は手取川沿いの 6 地点 (金沢、白峰含む) を取り上げているが、いずれの研究もほぼ 2 拍名詞に関する記述に限られ、3 拍以上の語における語音とアクセントの関係や他方言との型の対応関係は明らかになっていない。

石川県全域のアクセント分布の大略を明らかにした平山 (1951) によれば、加賀地方南部の旧江沼郡及び旧能美郡域 (現在の加賀市、小松市、能美市、能美郡川北町に相当する) には平山が「江沼音調」と呼ぶ体系が分布する。旧大聖寺町 (現加賀市中心部) 方言を例にとると、2 拍名詞の類と型の対応は(1)の通り (塩屋、金沢と対照して示す)。

(1) 大聖寺、塩屋、金沢方言の 2 拍名詞の音調

類	語例・語音	大聖寺	塩屋	金沢
1 類	風・OW	カゼ]	カゼ]	カゼ]
〃	腰・ON'	コ]シ	コシ]	コシ]
〃	鳥・ON''	ト]リ	ト]リ	トリ]
2,3 類	山・OW	ヤマ]	ヤマ]	ヤマ]
〃	足・ON'	ア]シ	アシ]	アシ]
〃	鍵・ON''	カ]ギ	カ]ギ	カ]ギ
4 類	舟	フネ=	フネ=	フネ=

※] は直前の拍にアクセント核があること、=は無核であることを表す。上野・新田 (1982) 等の記法に倣い、Wは広母音の拍、N' は無声子音+狭母音の拍、N'' は無声子音を含まない狭母音の拍を表す。

3 方言に共通して 1~3 類は有核、4 類は概ね無核に対応する。大聖寺では 1~3 類の有核語は 2 拍目の母音の広狭により 1 型²と 2 型に分かれる。塩屋では 2 拍目が無声子音を含む場合 2 拍目が高い 2 型になり、すなわち子音の有声性がアクセントに関与する。金沢では 1 類語が語音によらず 2 型となる点、他 2 方言と異なるが、2,3 類語の核の位置分布には塩屋と同じく 2

1 平山 (1951) には 1~3 拍名詞、2~3 拍動詞と形容詞の音調についての概略的な記述がある。2 拍名詞には平山の言う平板型 (例: アキ・アキガ)、尾高下型 (例: アネ・アネガ)、頭高型 (例: アミ・アミガ) の 3 つの型があり、「第二音節目に狭母音 [i] [u] を含むものは頭高になり、[a]・[e]・[o] の広母音を含むものは、其の反対に、尾高下型となる原則が、江沼音調に於ては、整然と行われている」(平山 1951: 218) という。

2 語頭から数えて n 拍目に核のある型を n 型と呼ぶ。

拍目の子音の有声性が関与する。

加賀地方南部のアクセント（平山の言う「江沼音調」）は、大聖寺方言のように、（少なくとも2拍語については）子音の有声性が関与しない体系と思われてきた。しかし本稿で報告する塩屋方言は、加賀南部にありながら、加賀市中心部（旧大聖寺町）とは異なり子音の有声性が密接に関与する体系を有する。この点ではむしろ近隣の大聖寺より金沢のアクセントに近いが、2拍名詞の1類と2,3類が完全に合流しているという点は大聖寺と共通する。

3. 塩屋方言の名詞アクセントへの語音・語種・形態素構造の関与

3.1 調査方法・体系の概要

本稿の話者は、塩屋生え抜きの1934年生女性1名である。両親、配偶者ともに塩屋生まれで外住歴はない。調査は、2014年9月から2017年4月までに主に話者宅で、調査票を読み上げて頂く方式で行った。2014年8月には、本稿の話者とは別の70代話者2名と80代話者1名に予備的なアクセント調査を行っており、塩屋地区内に大きな個人差はないことを確認している。

塩屋方言のアクセント体系は下げ核の有無と位置が対立する体系である。アクセントを担う単位は音節であり（特殊拍³はアクセントを担わない）、n音節語にn+1通りの型の区別がある。

(2) 音韻的な型と実際の音調の対応（4拍語の場合）

核の有無・位置	実現形（Mは促音を除く特殊拍、Qは促音）
○○○○=	○[○○○ ~ [OM○○ ~ ○Q[○○
○]○○○	[○]○○○
○○]○○	○[○]○○
○○○]○	○[○○]○ ~ [OMO]○ ~ ○Q[○]○
○○○○]	○[○○○]] ~ [OM○○]] ~ ○Q[○○]]

※ [はピッチの上昇、] は下降、○]] は拍内下降を表す。

発話頭にある語頭拍は、2拍目が特殊拍（促音を除く）であれば高く、さもなければ低い。2拍目が促音拍の場合、聴覚印象としては2拍目まで低い。ただし語頭の低は東京方言と同じく句頭の特徴であり、句中では現れない（例：フ[ネノ+ナ[カ → フ[ネノナカ「船の中」）。

OM]○○型が存在しないため2型の語頭拍は必ず低い。

無核型と語末核型は語末拍内部の下降の有無で区別される。

3.2 2拍名詞の核の位置

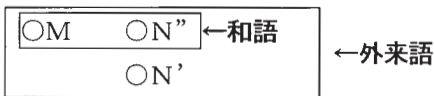
2拍語の核の位置は、全ての語について語音・語種から予測可能であり、核の位置の違いは事実上弁別的でない。和語・漢語の場合、原則として2拍目が広母音（OW）か「無声子音+

³ 撥音、長音、促音、同一音節内にある連母音 ai, oi, ui の第2母音 i

狭母音」(ON')であれば2型、2拍目が「有声子音+狭母音」(ON")か特殊拍(OM)であれば1型となる。唯一の例外は「冬」である。2拍目が「有声子音+狭母音」なので1型が期待される所であるが2型となる。もし2拍目が「ユ」の2拍語に1型と2型両方が現れれば相補分布が破られ核の位置対立となるが、そのような例は確認されておらず⁴、「ユ」を音韻的にはN"ではなくN'として扱えれば、語音に関する核の位置の相補分布は破られない⁵。

ただし、語種の違いを越え外来語を含めるとON'の環境で核の位置に対立が生じる。外来語の場合、2拍目が広母音であれば2型、狭母音または特殊拍であれば1型となり、子音の有声性が核の分布条件から外れるためである(例:ガ]ス/マス]「枅」)。すなわち、1型が現れうる語音環境は語種により異なり、外来語の方が1型を許容する範囲が広い。

(3) 1型が現れうる語音環境 (2拍語)



3.3.3 拍名詞の核の位置

3拍語の有核型は、2,3拍目の分節音によって主に1型と2型が相補的な分布を示し、基本的には語音・語種によりいずれの型を取るかが大部分予測可能である。

(4) 語音環境別に見た1,2型の分布

語音	語例
OWO	サカ]ナ、カガ]ミ、バタ]ー (=全て2型)
ONN	ニシ]キ、テニ]ス~テ]ニス (=基本2型。外来語のみ1型併用)
ON" W	ク]ルマ、ナ]ミダ、バ]ニラ (=基本1型。例外的な2型語あり)
ON' W	テ]スト、ソ]フト… (=外来語は1型。和語の1,2型未見)
OQW	ヨ]ット、バ]ット… (=外来語は1型。和語の1型未見)
OQN	ミ]ッツ、ヨ]ッツ、カ]ップ (=全て1型)
OMO	オ]ンナ、ア]イダ、ス]ープ (=全て1型)

2,3拍目がN' W、QWの和語に1,2型の例は確認されておらず、有核であれば必ず3型となる(例:マクラ]、ハシラ]、カツオ]、ミッカ]、オット]…)

3拍の和語が1型を取りうる環境はごく制限されており、2拍目がMである場合、2,3拍目がN" Wである場合、2,3拍目がQNである場合に限られる。外来語になると2拍目の子音の

⁴ そもそも有核語が「冬」1語しか確認されていない。鮎、お湯、粥、白湯、露、眉はすべて無核。治癒、比喩、揶揄は不使用とのこと。

⁵ 「ユ」は、金沢方言においても一貫してN'として振舞う性質を持つ(上野・新田1983:4)。金沢方言では、2拍語の2拍目がN"である場合、無核であれ2型であれ、語頭から高い音調となる(例:[ハリ(針)、[トリ(鳥)]。しかし2拍目に「ユ」を持つ2拍語はすべて1拍目が低く、つまり「ユ」がN'として振舞っている(サ[ユ]](白湯)、チ[ユ]](治癒)、ヒ[ユ]](比喩)、フ[ユ]](冬)、ヤ[ユ]](揶揄)など)。

有声性や3拍目の母音の広狭が条件から外れ、より広範囲の環境で1型を取りうるようになる。

(5) 1型が現れうる語音環境 (3拍語)

○MO	○N" W	○QN	←和語
	○N" N	○QW	←外来語
	○N' W		

(6) 2, 3拍目の分節音と核が置かれうる位置の関係 (3拍語)

3拍目 2拍目		W	N	M
		W	1 ー 2 サカ]ナ 3 ハタケ]	ー カガ]ミ ナマリ] (鉛)
N'	1 (テ]スト) 2 ー 3 マクラ]	ー ニシ]キ クスリ]	(コ]ピー) スキ]ー、フク]イ(県名) ー	
N"	1 ク]ルマ 2 フル]エ ⁶ 3 クジラ]	(テ]ニス ⁷) モミ]ジ スズリ]	(ゼ]リー) ルビ]ー、ワイ]ン ー	
Q	1 (ヨ]ット) 2 ー 3 ミッカ]	ミ]ツツ ー コップ]		
M	1 オ]ンナ 2 ー 3 ミンナ]	ホ]ーキ(箒) ー コンブ]	(コ]ーン) ー ー	

※外来語の例しか得られていない場合語例を()に入れて示す

OWMとOMMは、核の位置が対立しない語音環境である。有核であれば、OWMは2型、OMMは1型でしかありえない。これは塩屋方言に例外なく成り立つ次の制約に因る。

(7) 有核語における核の分布制限

- (a) 2拍目がWならば1型にはならない
- (b) 特殊拍には核が置かれない

⁶ なおONWが2型となる例は「震え」1語しか得られていない。日を変えて3回以上再確認しても発音はフル]エで安定する。

⁷ テニ]スも併用。話者によればテニ]ス(2型)が旧来の形で、テ]ニス(1型)は主に若い世代が使う新しい形。パズ]ル~パ]ズル(新形)も同様の例。なおONMのゼ]リーは1型の形しかなく*ゼリ]ーは不可。

1型と2型は原則として相補分布の関係にあるものの、ク]ルマとフル]エ、ゼ]リーとルビ]ー、といった語種も同じ、語音の環境もほぼ同じ1型と2型の対立例が得られている。ただし、ゼ]リー／ルビ]ーやコ]ピー／スキ]ーは1拍目の母音の広狭が関与している可能性もある。しかし、ワイ]ンは1拍目がWでありながら2拍目のN”が核を担っており、ゼ]リーに対する1型と2型の対立例になる。なおワインはワとインで別の音節に区切られ超重音節の形成が回避されている(ワ・イン)。核を担う2拍目のイはMではないため語頭拍は低い(発音はワ[イ]ン)。

3.4 4拍語の核の位置

4拍語の有核型は、1型と2型、3型と4型がそれぞれ相補的な分布を示す。1型と2型の分布には2,3拍目の母音の広狭・子音の有声性が、3型と4型の分布には4拍目の母音の広狭と形態素境界の位置が関与する。

(8) 2~4拍目の分節音と核が置かれうる位置 (4拍語)

2,3 拍目 \ 4 拍目		W	N or M
	WO	1	—
2		アサ]ガオ	ココ]ノツ
3		(コダカ]ラ)	ムラサ]キ
4		アマザケ]	(オトコユ])
N' W	1	—	(ア]クセル)
	2	ハツ]マゴ ⁸	—
	3	イシカ]ワ(県名)	トシヨ]リ
	4	アシアト]	—
N” W	1	カ]ミサマ	カ]ミナリ
	2	フル]サト	ハミ]ガキ
	3	(テミヤ]ゲ)	カミン]リ
	4	カミダナ]	(アブラミ])
NN	1	—	(タ]クシー)
	2	オリ]ヒメ	イチ]ジク
	3	—	クチビ]ル
	4	カミシモ]	—
MO	1	オ]ーアメ	オ]ーカミ
	2	—	—
	3	—	ホーズ]キ
	4	ジューバコ]	—

⁸ ON']WOの例はこの1語のみ。無核型も併用。

※外来語や特定の形態素構造を持つ語例しか得られていない場合 () に入れて示す

4 拍語の 1 型の分布は 3 拍語と同じ条件 (7) で説明可能である。

4 拍語にも 1 型と 2 型の対立と認められる例が得られている。2, 3 拍目が N” W であれば大部分の語はカ]ミサマ、カ]ミナリのように 1 型となるが、フル]サト、ハミ]ガキ、ウズ]マキといった 2 型語も存在する。フル]サトに対しては、分節音の構造がほとんど同じ 1 型語 (フルカワ「古川【人名】」) の例も得られている。

2, 3 拍目が N’ W でない 4 拍の単純語及び 2 拍+2 拍複合語においては、3 型と 4 型が 4 拍目の母音の広狭によって相補分布する関係にある。4 拍目が W ならば 4 型、N ならば 3 型である。ここで 1 点注意すべきは、2~4 拍和語の 1, 2 型の分布条件には母音の広狭に加え子音の有声性が関与する一方で、4 拍語の 3, 4 型の分布条件には子音の有声性が関与しないという非対称性である (9)。

(9) 2, 4 拍語における語末拍の分節音と核の位置の関係

語末拍	2 拍語	4 拍語
W	カゼ] (-1)	アマザケ] (-1)
N’	コシ] (-1)	ムラサ]キ (-2)
N”	ト]リ (-2)	カミソ]リ (-2)

2 拍語は語末拍が W か N’ である場合に語末核型 (-1 型) になりうるが、4 拍の単純語及び 2 拍+2 拍複合語は語末拍が W である場合にのみ語末核型 (-1 型) になる。

1 拍+3 拍複合語の場合は、4 拍目が W でも 3 型となりうる (例: コ+ダカ]ラ、テ+ミヤ]ゲ)。後部要素の核 (タカ]ラ「宝」ミヤ]ゲ「土産」) を生かした音調とも考えられる。3 拍+1 拍複合語の場合は、4 拍目が N でも 4 拍目が核を担いうる (例: オトコ+ユ]、アブラ+ミ])。

4. 類別語彙・金沢方言との対応関係

金田一語類 (金田一 1974) との対応を以下にまとめる。

(10) 塩屋方言の 1~3 拍名詞の類別体系

- 1 拍名詞: 1・2 類/3 類 (1 型/無核型)
 2 拍名詞: 1・2・3 類/4・5 類 (1, 2 型/無核型)
 3 拍名詞: 1・4・5 類/6 類/7 類 (1, 2 型⁹/無核型/3 型¹⁰) (2, 3 類はまとまりなし)

有核に対応する 2 拍 1~3 類、3 拍 1, 4, 5, 7 類について、塩屋・金沢両方言における類・語音

⁹ ○N’ W か ○QW ならば 3 型。

¹⁰ ○OM ならば 2 型。

と核の位置の関係を (11)(12) にまとめる (金沢方言のデータは上野・新田 (1982) による)。

(11) 塩屋・金沢方言における類・語音と核の位置の関係 (2拍名詞)

類	語音	塩屋	類=型	金沢	類=型
1 2・3	OW	カゼ] ヤマ]	123=②	カゼ] ヤマ]	123=②
1 2・3	ON'	コシ] ユキ]	123=②	コシ] ユキ]	123=②
1 2・3	ON''	トリ] カ]ギ	123=①	トリ] カ]ギ	1=② 23=①

(12) 塩屋・金沢方言における類・語音と核の位置の関係 (3拍名詞)

類	語音	塩屋	類=型	金沢	類=型
1 4 5 7	OWW	サカ]ナ オト]コ ココ]ロ ハタケ]	145=② 7=③	サカ]ナ オト]コ ココ]ロ ハタケ]	145=② 7=③
1 4 5 7	ON' W	サクラ] ウチワ] マクラ] ウシロ]	1457=③	サクラ] ウチワ] マクラ] ウシロ]	1457=③
1 4 5 7	ON'' W	ク]ルマ ス]ミカ ナ]ミダ クジラ]	145=① 7=③	ク]ルマ ス]ミカ ナ]ミダ クジラ]	145=① 7=③
1 4 5 7	OON	ケム]リ ツル]ギ モミ]ジ クスリ]	145=② 7=③	ケム]リ ツル]ギ モミ]ジ クスリ]	17=③ 45=②
1 4 5 7	OOM	アタ]イ スマ]イ カレ]ー(鰈) タラ]イ	1457=②	アタイ] スマ]イ カレ]ー(鰈) タライ]	17=③ 45=②

2拍名詞の類・語音と型の対応関係における両方言の相違点は、ON'' の1類語が1型となるか2型となるかにある。1~3類が完全に合流している塩屋に対し、金沢方言はON'' の環境

で1類と2・3類の区別を残す。

3拍名詞の類・語音と型の対応関係も両方言間でよく一致するが、注目される相違点は、○ONの環境で塩屋は1類語が2型、金沢は1類語が3型に対応する点である。金沢ではこの語音環境で1類と4,5類の区別を残すことになり、1,4,5類が完全に合流する塩屋と比べて類の区別は増える。しかし一方では○ONの環境で1類と7類の合流(1・7類=ケムリ]・クスリ])を生じることとなる。この1点を以て、金沢方言のアクセントは、○ONの環境で1類と7類の区別(1類=ケム]リ/7類=クスリ])を残す塩屋方言のアクセントの祖体系たりえないことがわかる。

5. 2～3拍動詞の活用形アクセント

ここまでは専ら名詞のアクセントを取り上げてきたが、巻末資料には動詞のアクセントも含まれる。基本形(終止形)以外の活用形がどのような型を取るか、合わせて5つの活用形について以下にまとめる。核が置かれうる位置については名詞と同様の制約が適用される。

(13) 2拍五段動詞の5つの活用形

類・語音・語例	【1類】ON'	【1類】ON''	【2類】ON'	【2類】ON''
活用形	置く	乗る	書く	取る
基本形	オク]	ノ]ル	カク=	トル=
過去形	オ]イタ	ノッタ]	カイタ=	トッタ=
否定形	オカ]ン	ノラ]ン	カカ]ン	トラ]ン
過去否定形	オカナ]ンダ	ノラナ]ンダ	カカナ]ンダ	トラナ]ンダ
トル形	オ]イトル	ノット]ル	カイト]ル	トット]ル

基本形・過去形に有核/無核の区別がある。基本形はON'ならば2型、ON''かOMならば1型、過去形は2拍目がMならば1型、QかN'ならば3型。否定形は2型、過去否定形は-3型(-ナ]ンダ)に統一される。トル形¹¹⁾は、過去形が有核ならば過去形と核の位置が一致し、過去形が無核ならば3型となる。

¹¹⁾ 共通語の～テイル形式に相当。進行相または完了相を表す。

(14) 2拍一段動詞の5つの活用形

類・語例	【1類】	【2類】
活用形	着る	出る
基本形	キ []] ル	デル＝
過去形	キタ []]	デタ []]
否定形	キ []] ン	デン＝
過去否定形	キナ []] ンダ	デナ []] ンダ
トル形	キト []] ル	デト []] ル

基本形・否定形に有核／無核の対立がある。他3つの活用形は2型に統一される。

(15) 3拍動詞の5つの活用形

類・語例	【1,2類】	【3類】	【1類】	【2類】
活用形	上がる	歩く	上げる	投げる
基本形	アガ []] ル	アルク＝	アゲ []] ル	ナゲ []] ル
過去形	アガ []] ッタ	アルイタ＝	アゲ []] タ	ナゲ []] タ＝
否定形	アガ []] ラン＝	アルカン＝	アゲ []] ン	ナゲ []] ン
過去否定形	アガラナ []] ンダ	アルカナ []] ンダ	アゲナ []] ンダ	ナゲナ []] ンダ
トル形	アガ []] ットル	アルイト []] ル	アゲ []] ットル	ナゲ []] ットル

3拍五段動詞は基本形・過去形に有核／無核の区別が見られ、概ね1,2類語は有核、3類語は無核に対応する。否定形は無核で統一される。トル形は基本形・過去形の有核／無核の別によらずト[]]ルに統一される（*アガ[]]ットルは不可）。

3拍一段動詞は基本形が2型に統一されるが、過去形に有核／無核の対立が見られる。過去形の核の位置は2拍目がWであれば2型（アゲ[]]タ）、N'であれば3型（デキタ[]]「出来た」）となる。M、N''であれば1型になることが予想されるが、実例は得られていない（老いた、帯びた、下りた、過ぎた、閉じた、伸びた等全て無核）。

6. まとめ

アクセント核の置かれる位置は語音・語種・語の形態素構造から予測可能な面が大きく、2~4拍名詞の1型と2型、4拍名詞の3型と4型がそれぞれ相補的な関係にあることを3章に示した。2拍名詞の場合、2拍目の分節音と語種が関わり、調査の範囲内では（ユをN'とみなせば）例外なく核の位置が予測可能である。3拍名詞の場合、2,3拍目の分節音と語種が関わるが、1型と2型の相補分布を破る例が少数得られている（ク[]]ルマ／フル[]]エなど）。4拍名詞の1型と2型の分布は3拍名詞と同様に2,3拍目の分節音と語種から概ね予測可能であるがやはり若干の例外が存在する（フルカワ[]]／フル[]]サトなど）。3型と4型の分布には4拍目の母

音の広狭と語の形態素構造が関わるが、相補分布を破る例は見つかっていない。

4章では2, 3拍名詞の類別語彙との対応関係について金沢方言との比較を行った。類別体系(類の区別・統合の在り方)に関しては、金沢方言に2拍1類と2・3類(例:1類=トリ] / 2・3類=カ]ギ)、3拍1類と4・5類(例:1類=ケムリ] / 4・5類=モミ]ジ)の区別が部分的にも残る一方塩屋方言ではこれらの類が完全に合流しており、類の区別の数という点では金沢方言の方がより古態を残すと言える¹²。

7. 資料編について

巻末資料に、1~5拍名詞・2~3拍動詞1848語のアクセントデータを掲載する。本稿で記述したアクセントと語音の関係(3章)や類別語彙との対応関係(4章)を裏付ける資料として資することを期待したい。

資料編の凡例

- "x,y" は「x型とy型を併用する」ことを表す。調査時に併用型の存在を逐一追及することはなかったため、併用表記がない語についても実際は併用型を持つ可能性がある。
- "n" はその型が若い世代によって使われる新しい言い方であることを表す。
- 金田一(1974)では立てられなかった3拍3類(二十歳類)の所属語彙は国語学会編(1980: 8-9)の記載による。

謝辞

長期間・長時間にわたり調査にご協力くださいました話者の皆様、並びに加賀市立塩屋地区会館の皆様、厚く御礼申し上げます。

本研究は科研費補助金(特別研究員奨励費)「言語地理学と比較再建に基づく福井・石川両県のアクセントの記述的・通時的研究」(16J03745)の支援を受けている。

参考文献

- 上野善道・新田哲夫(1982)「金沢方言の名詞のアクセント—アクセント体系と所属語彙」『国語研究』45, 1-31.
- 上野善道・新田哲夫(1983)「金沢方言におけるアクセントと語音の関係」『日本海文化』10, 1-43.
- 上野善道・新田哲夫(1985)「金沢アクセントにおける世代別変化」『国語研究』49, 1-38.

¹² ただし金沢方言では、昭和初年生まれの世代を境に生じたアクセント変化(ON"]>O]N")の結果、およそ1926年以降生まれの世代では2拍1類と2・3類の区別が失われ、1939年以降生まれの世代では3拍1類と4・5類の区別も失われていることが知られている(上野・新田1985)。本稿の金沢方言のデータの引用元である上野・新田(1982)の話者は1912年生。

- 川本栄一郎・野田浩(1978)「第三章 加賀市の方言」加賀市史編纂委員会編『加賀市史 通史上巻』121-176.
- 金田一春彦(1974)『国語アクセントの史的研究 原理と方法』東京: 塙書房.
- 国語学会編(1980)『国語学大辞典』東京: 東京堂出版.
- 新田哲夫(1985)「加賀地方における2モーラ名詞アクセントの変遷」『国語学』140, 119-103.
- 新田哲夫(1988)「加賀北部地域における動詞アクセントの変遷」『日本海文化』14, 1-30.
- 新田哲夫(2005)『金沢大学フィールド文化学 1 石川県白峰地方の方言特徴と方言テキストの語法』金沢大学文学部.
- 平山輝男(1951)「北陸道方言の音調」寺川喜四男他編『国語アクセント論叢』東京: 法政大学出版局.

資料編 (1 拍名詞、2 拍名詞)

類	語	読み	型	類	語	読み	型	類	語	読み	型
1	柄	え	1		凶	ず	1	1	霧	きり	1
1	緒	お	1		背	せ	1	1	釘	くぎ	1
1	蚊	か	1		地	ち	1	1	口	くち	2
1	子	こ	1		齒	は	1	1	国	くに	1
1	血	ち	1		間	ま	1	1	首	くび	1
1	戸	と	1		実	み	1	1	鋤	くわ	2
1	帆	ほ	1					1	腰	こし	2
2	鶉	う	1	1	灰汁	あく	2	1	駒	こま	0
2	名	な	1	1	姉	あね	2	1	此れ	これ	2
2	葉	は	1	1	飴	あめ	2	1	先	さき	2
2	日	ひ	1	1	蟻	あり	1	1	鷺	さぎ	1
2	藻	も	1	1	魚	いお	2	1	酒	さけ	2
2	矢	や	1	1	烏賊	いか	2	1	笹	ささ	2
3	絵	え	0	1	牛	うし	2	1	里	さと	2
3	木	き	0	1	梅	うめ	2	1	鯖	さば	2
3	粉	こ	0	1	枝	えだ	2	1	鮫	さめ	2
3	酢	す	0	1	海老	えび	1	1	皿	さら	2
3	田	た	0	1	甥	おい	1	1	品	しな	0
3	手	て	0	1	丘	おか	2	1	芝	しば	0
3	荷	に	0	1	顔	かお	2	1	城	しろ	2
3	根	ね	0	1	柿	かき	2	1	皺	しわ	2
3	野	の	0	1	籠	かご	2	1	鋤	すき	2
3	火	ひ	0	1	風	かぜ	2	1	杉	すぎ	1
3	屁	へ	0	1	仮名	かな	0	1	鈴	すず	1
3	穂	ほ	0	1	蟹	かに	1	1	裾	すそ	2
3	目	め	0	1	金	かね	2	1	底	そこ	2
3	芽	め	0	1	鐘	かね	2	1	袖	そで	2
3	湯	ゆ	0	1	株	かぶ	1	1	鷹	たか	2,0
3	輪	わ	0	1	壁	かべ	2	1	滝	たき	2
	胃	い	1	1	釜	かま	2	1	竹	たけ	2
	蛾	が	1	1	蚊帳	かや	2	1	辰	たつ	0
	気	き	1	1	粥	かゆ	0	1	棚	たな	2
	毛	け	1	1	雉	きじ	1	1	誰	だれ	2
	字	じ	0	1	傷	きず	1	1	塵	ちり	1
	巢	す	1	1	桐	きり	1	1	筒	つつ	0

資料編 (2 拍名詞)

類	語	読み	型	類	語	読み	型	類	語	読み	型
1	壺	つぼ	2	1	棟	むね	2	2	旗	はた	2
1	爪	つめ	2	1	粃	もみ	1	2	肘	ひじ	1
1	艶	つや	0	1	桃	もも	2	2	人	ひと	2
1	何処	どこ	2	1	森	もり	1	2	姫	ひめ	2
1	友	とも	2	1	藪	やぶ	1	2	昼	ひる	1
1	虎	とら	2	1	槍	やり	1	2	文	ふみ	1
1	鳥	とり	1	1	床	ゆか	2	2	冬	ふゆ	2
1	西	にし	2	1	横	よこ	2	2	町	まち	2
1	庭	にわ	2	1	嫁	よめ	2	2	胸	むね	2
1	布	ぬの	2	2	痣	あざ	2	2	村	むら	2
1	灰	はい	1	2	鯨	あじ	0	2	雪	ゆき	2
1	蠅	はえ	2	2	栗毬	いが	0	2	余所	よそ	2
1	箱	はこ	2	2	石	いし	2	2	技	わざ	2
1	蓮	はす	2	2	岩	いわ	2	3	垢	あか	2
1	蜂	はち	0	2	歌	うた	2	3	麻	あさ	0
1	花	はな	2	2	音	おと	2	3	足	あし	2
1	羽	はね	2	2	紙	かみ	1	3	明日	あす	2
1	髭	ひげ	2	2	殻	から	0	3	穴	あな	2
1	膝	ひざ	2	2	川	かわ	2	3	網	あみ	1
1	暇	ひま	2	2	北	きた	2	3	泡	あわ	2
1	紐	ひも	2	2	牙	きば	2	3	家	いえ	2
1	鱗	ひれ	2	2	杭	くい	1	3	池	いけ	2
1	笛	ふえ	2	2	串	くし	2	3	犬	いぬ	1
1	藤	ふじ	1	2	下	しも	2	3	芋	いも	2
1	蓋	ふた	2	2	蟬	せみ	1	3	色	いろ	2
1	札	ふだ	2	2	旅	たび	1	3	蛆	うじ	1
1	筆	ふで	2	2	為	ため	2	3	腕	うで	2
1	臍	へそ	2	2	塚	つか	2	3	畝	うね	2
1	星	ほし	2	2	次	つぎ	1	3	馬	うま	2
1	的	まと	2	2	薦	つた	2	3	膿	うみ	1
1	真似	まね	2	2	妻	つま	2	3	裏	うら	2
1	右	みぎ	0	2	梨	なし	2	3	鬼	おに	1
1	水	みず	1	2	夏	なつ	2	3	親	おや	2
1	道	みち	2	2	虹	にじ	1	3	貝	かい	1
1	虫	むし	2	2	橋	はし	2	3	鍵	かぎ	1

資料編 (2 拍名詞)

類	語	読み	型	類	語	読み	型	類	語	読み	型
3	型	かた	2	3	谷	たに	1	3	物	もの	2
3	神	かみ	1	3	玉	たま	2	3	山	やま	2
3	髪	かみ	1	3	月	つき	2	3	闇	やみ	1
3	甕	かめ	2	3	土	つち	2	3	指	ゆび	1
3	皮	かわ	2	3	綱	つな	2	3	弓	ゆみ	1
3	菊	きく	2	3	角	つの	2	3	夢	ゆめ	2
3	岸	きし	2	3	弟子	でし	2	3	脇	わき	2
3	肝	きも	2	3	時	とき	2	3	杵	わく	2
3	茎	くき	2	3	年	とし	2	3	綿	わた	2
3	草	くさ	2	3	波	なみ	1	4	跡	あと	0
3	櫛	くし	2	3	縄	なわ	2	4	尼	あま	0
3	靴	くつ	2	3	糠	ぬか	2	4	粟	あわ	0
3	熊	くま	2	3	熨斗	のし	0	4	板	いた	0
3	雲	くも	2	3	蚤	のみ	1	4	糸	いと	0
3	蔵	くら	2	3	海苔	のり	1	4	稲	いね	0
3	栗	くり	1	3	墓	はか	2	4	臼	うす	0
3	桑	くわ	2	3	萩	はぎ	1	4	海	うみ	0
3	恋	こい	1	3	刷毛	はけ	2	4	瓜	うり	0
3	苔	こけ	2	3	鉢	はち	2	4	帯	おび	0
3	事	こと	2	3	花	はな	2	4	權	かい	0
3	米	こめ	2	3	浜	はま	2	4	笠	かさ	0
3	竿	さお	2	3	腹	はら	2	4	粕	かす	0
3	坂	さか	2	3	罇	びび	1	4	数	かず	0
3	錆	さび	1	3	房	ふさ	2	4	肩	かた	0
3	塩	しお	2	3	節	ふし	2	4	角	かど	0
3	舌	した	2	3	縁	ふち	2	4	鎌	かま	0
3	島	しま	2	3	堀	ほり	1	4	上	かみ	0
3	霜	しも	2	3	幕	まく	2	4	絹	きぬ	0
3	尻	しり	1	3	孫	まご	2	4	杵	きね	0
3	鮭	すし	2	3	枡	ます	2	4	錐	きり	0
3	脛	すね	2	3	股	また	2	4	屑	くず	0
3	炭	すみ	1	3	豆	まめ	2	4	管	くだ	0
3	芹	せり	1	3	店	みせ	2	4	今朝	けさ	0
3	鯛	たい	1	3	耳	みみ	1	4	下駄	げた	0
3	丈	たけ	2	3	姪	めい	1	4	鞆	さや	0

資料編 (2 拍名詞)

類	語	読み	型	類	語	読み	型	類	語	読み	型
4	汁	しる	0	5	朝	あさ	0		医者	いしゃ	2
4	筋	すじ	0	5	汗	あせ	0		椅子	いす	2
4	隅	すみ	0	5	兄	あに	0		今	いま	0
4	銭	ぜに	0	5	虻	あぶ	1		上	うえ	2
4	外	そと	0	5	雨	あめ	0		内	うち	2
4	側	そば	0	5	鮎	あゆ	0		運	うん	0
4	空	そら	0	5	井戸	いど	2		縁	えん	0
4	種	たね	0	5	桶	おけ	0		沖	おき	2
4	乳	ちち	0	5	牡蠣	かき	2		奥	おく	2
4	杖	つえ	0	5	陰	かげ	2		恩	おん	0
4	槌	つち	2	5	黍	きび	0		害	がい	0
4	粒	つぶ	0	5	蜘蛛	くも	0		加賀	かが	2
4	罪	つみ	0	5	黒	くろ	2		崖	がけ	0
4	苗	なえ	0	5	鯉	こい	0		かざ(匂)	かざ	2
4	中	なか	0	5	声	こえ	0		火事	かじ	1
4	何	なに	0	5	琴	こと	2		ガス	がす	1
4	鑿	のみ	0	5	鮭	さけ	2		カツ(揚)	かつ	1
4	箸	はし	0	5	猿	さる	0		亀	かめ	2
4	肌	はだ	0	5	白	しろ	2		鴨	かも	0
4	針	はり	0	5	縦	たて	0		客	きやく	2
4	舟	ふね	0	5	足袋	たび	0		曲	きよく	2
4	紅	べに	0	5	露	つゆ	0		金	きん	1
4	篋	へら	0	5	鶴	つる	0		銀	ぎん	1
4	他	ほか	0	5	鍋	なべ	0		愚痴	ぐち	2
4	松	まつ	0	5	鱧	はも	0		芸	げー	0
4	味噌	みそ	0	5	春	はる	0		此処	ここ	0
4	蓑	みの	0	5	蛭	ひる	0		粉	こな	0
4	麦	むぎ	0	5	鮒	ふな	0		胡麻	ごま	2
4	宿	やど	0	5	蛇	へび	0		柵	さく	2
4	毘	わな	0	5	前	まえ	2		白湯	さゆ	0
4	藁	わら	0	5	窓	まど	0		下	した	2
5	藍	あい	1	5	眉	まゆ	0		質	しつ	2
5	青	あお	2	5	婿	むこ	0		シャツ	しゃつ	1
5	赤	あか	2		顎	あご	0		邪魔	じゃま	0
5	秋	あき	0		味	あじ	1		数珠	じゆず	1

資料編 (2 拍名詞、3 拍名詞)

類	語	読み	型	類	語	読み	型	類	語	読み	型
	芯	しん	0		本	ほん	1	1	竈	かまど	0
	砂	すな	2		ミス(誤)	みす	1	1	河原	かわら	0
	咳	せき	2		溝	みぞ	2	1	着物	きもの	2
	世話	せわ	2		百舌	もず	1	1	鎖	くさり	2
	膳	ぜん	1		餅	もち	2	1	車	くるま	1
	底	そこ	0		霏	もや	2	1	煙	けむり	2
	蕎麦	そば	0		門	もん	1	1	仔牛	こうし	0
	損	そん	1		厄	やく	2	1	麴	こーじ	1
	台	だい	0		屋根	やね	0	1	氷	こーり	1
	蛸	たこ	2		湯気	ゆげ	2	1	今年	ことし	2
	束	たば	2		百合	ゆり	1	1	子供	こども	2
	知恵	ちえ	2		用	よー	1	1	小鳥	ことり	2
	寺	てら	2		欲	よく	2	1	衣	ころも	2
	ドア	どあ	2		夜	よる	0	1	魚	さかな	2
	毒	どく	2		楽	らく	2	1	桜	さくら	3
	生	なま	2		陸	りく	2	1	悟り	さとり	2
	肉	にく	2		礼	れー	1	1	舅	しゅーと	0,1
	沼	ぬま	2		レジ	れじ	1	1	障子	しょーじ	1
	葱	ねぎ	1		蠟	ろー	1	1	印	しるし	2
	猫	ねこ	0					1	仕業	しわざ	2
	熱	ねつ	2	1	値	あたい	2	1	鱸	すずき	0
	喉	のど	0	1	霰	あられ	3	1	相撲	すもー	2
	バス(車)	ばす	1	1	筏	いかだ	0	1	薪	たきぎ	0
	端	はな	2	1	錨	いかり	2	1	畳	たたみ	2
	パリ(仏)	ぱり	1	1	田舎	いなか	0	1	粽	ちまき	0
	晩	ばん	1	1	鰯	いわし	0	1	序	ついで	1
	番	ばん	0	1	嗽	うがい	2	1	机	つくえ	0
	雛	ひな	0	1	漆	うるし	2	1	隣	となり	2
	服	ふく	2	1	夫	おっと	3	1	名前	なまえ	2
	無事	ぶじ	1	1	踊り	おどり	2	1	膠	にかわ	2
	プロ	ぷろ	2	1	飾り	かざり	2	1	寝言	ねごと	2
	塀	へー	1	1	霞	かすみ	3	1	望み	のぞみ	2
	別	べつ	0	1	形	かたち	2	1	幟	のぼり	2
	棒	ぼー	1	1	鯉	かつお	3	1	二十日	はつか	3
	骨	ほね	2	1	燕青	かぶら	0	1	鼻血	はなじ	2

資料編 (3拍名詞)

類	語	読み	型	類	語	読み	型	類	語	読み	型
1	庇	ひさし	2	3	小麦	こむぎ	0	4	鼓	つつみ	0
1	額	ひたい	0	3	栄螺	さざえ	2	4	唾	つばき	2
1	棺	ひつぎ	0	3	力	ちから	2	4	剣	つるぎ	2
1	羊	ひつじ	0	3	二十歳	はたち	2	4	峠	と一げ	0
1	日照り	ひでり	0	3	岬	みさき	0	4	渚	なぎさ	1
1	二日	ふつか	3	4	明日	あした	3	4	七日	なぬか	1
1	埃	ほこり	2	4	頭	あたま	0	4	鯰	なまず	2
1	味方	みかた	2	4	軍	いくさ	3	4	縫目	ぬいめ	3
1	囊	みぞれ	0	4	鮠	いたち	2	4	袴	はかま	2
1	三日	みっか	3	4	五日	いつか	3	4	鉄	はさみ	3
1	港	みなと	0	4	潮	うしお	0	4	林	はやし	2
1	都	みやこ	0	4	鶉	うずら	1	4	光	ひかり	2
1	六日	むいか	1	4	団扇	うちわ	3	4	袋	ふくろ	3
1	昔	むかし	3	4	項	うなじ	2	4	襖	ふすま	3
1	息子	むすこ	3	4	厩	うまや	0	4	仏	ほとけ	2
1	櫓	やぐら	0	4	扇	お一ぎ	1	4	蓆	むしろ	3
1	柳	やなぎ	0	4	男	おとこ	2	4	別れ	わかれ	2
1	寡婦	やもめ	0	4	表	おもて	2	5	朝日	あさひ	2
1	八日	よ一か	1	4	鏡	かがみ	2	5	油	あぶら	0
1	涎	よだれ	2	4	頭	かしら	3	5	主	あるじ	2
1	鎧	よろい	2	4	敵	かたき	2	5	鮑	あわび	2
2	小豆	あずき	2	4	刀	かたな	2	5	哀れ	あわれ	2
2	女	おんな	1	4	匏	かんな	1	5	五つ	いつつ	2
2	毛拔	けぬき	2	4	昨日	きのの	1	5	従兄弟	いとこ	2
2	東	ひがし	2	4	言葉	ことば	2	5	命	いのち	2
2	二重	ふたえ	3	4	暦	こよみ	2	5	親子	おやこ	0
2	二つ	ふたつ	3	4	境	さかい	2	5	神楽	かぐら	1
2	二人	ふたり	3	4	白髪	しらが	3	5	鱒	かれ一	2
2	三つ	みつつ	1	4	硯	すずり	3	5	胡瓜	きゅうり	1
2	娘	むすめ	3	4	住い	すまい	2	5	心	こころ	2
2	六つ	むつつ	1	4	棲処	すみか	1	5	柘榴	ざくろ	3
2	八つ	やつつ	1	4	宝	たから	2	5	姿	すがた	2
2	夕べ	ゆーべ	0	4	谷間	たにま	0	5	簾	すだれ	2
2	四つ	よつつ	1	4	袂	たもと	2	5	襷	たすき	2
3	黄金	こがね	0	4	俵	たわら	2	5	情け	なさけ	2

資料編 (3拍名詞)

類	語	読み	型	類	語	読み	型	類	語	読み	型
5	茄子	なすび	0	7	苺	いちご	0		網戸	あみど	3
5	涙	なみだ	1	7	後ろ	うしろ	3		嵐	あらし	2
5	錦	にしき	2	7	蚕	かいこ	3		アルミ	あるみ	2
5	柱	はしら	3	7	兜	かぶと	1		泉	いずみ	2
5	単衣	ひとえ	2	7	辛子	からし	3		宇宙	うちゅう	2
5	火箸	ひばし	2	7	鯨	くじら	3		饅頭	うどん	2
5	箒	ほ一き	1	7	薬	くすり	3		縁起	えんぎ	0
5	枕	まくら	3	7	卵	たまご	0		お皿	おさら	0
5	眼	まなこ	2	7	便り	たより	3		お花	おはな	0
5	紅葉	もみじ	2	7	盥	たらい	2		覚悟	かくご	3
5	山葵	わさび	2	7	千鳥	ちどり	3		影絵	かげえ	0
6	菖蒲	あやめ	0	7	椿	つばき	3		柏	かしわ	3
6	兎	うさぎ	0	7	鉛	なまり	3		蔓	かずら	0
6	鰻	うなぎ	0	7	畑	はたけ	3		勝手	かって	3
6	大人	おとな	0	7	一つ	ひとつ	3		カップ	かっぷ	1
6	蛙	かえる	0	7	一人	ひとり	3		合点	がてん	2
6	鷗	かもめ	0	7	緑	みどり	2		カメラ	かめら	2
6	狐	きつね	0	7	病	やまい	2		烏	からす	0
6	虱	しらみ	0						体	からだ	0
6	芒	すすき	0		アイス	あいす	1		瓦	かわら	0
6	雀	すずめ	0		合図	あいず	1		感謝	かんしゃ	1
6	李	すもも	0		愛想	あいそ	1		機嫌	きげん	0
6	背中	せなか	0		間	あいだ	1		ギター	ぎたー	2
6	高さ	たかさ	0		相手	あいて	1		去年	きょねん	2
6	団子	だんご	0		明り	あかり	2		切り身	きりみ	2
6	田圃	たんぼ	0		欠伸	あくび	2		麒麟	きりん	0
6	燕	つばめ	3		悪夢	あくむ	2		九月	くがつ	2
6	長さ	ながさ	0		胡坐	あぐら	1		九人	くにん	2
6	鼠	ねずみ	0		木通	あけび	2		供養	くよー	2
6	裸	はだか	0		浅利	あさり	2		胡桃	くるみ	0
6	裸足	はだし	0		足場	あしば	3		苦勞	くろー	2
6	左	ひだり	0		足湯	あしゆ	3		グッブ	げっぶ	3
6	雲雀	ひばり	0		遊び	あそび	2		喧嘩	けんか	0
6	蚯蚓	みみず	0		辺り	あたり	2		コイン	こいん	2
6	蓬	よもぎ	0		雨戸	あまど	2		コイン(食)	こーん	1

資料編 (3 拍名詞)

類	語	読み	型	類	語	読み	型	類	語	読み	型
五月	ごがつ	2	西瓜	すいか	0	扉	とびら	1			
ココア	ここあ	2	スープ	すーぷ	1	トマト	とまと	2			
梢	こずえ	0	スキー	すきー	2	鳥居	とりー	0			
午前	ごぜん	0	ズック	ずつく	1	蜻蛉	とんぼ	0			
炬燵	こたつ	0	墨絵	すみえ	0	長野(地)	ながの	2			
コップ	こっぷ	3	炭火	すみび	0	仲間	なかま	2			
五人	ごにん	2	堇	すみれ	0	斜め	ななめ	2			
五年	ごねん	2	すり身	すりみ	3	二月	にがつ	2			
ご飯	ごはん	2	世間	せけん	2	鯨	にしん	2			
コピー	こぴー	1	ゼリー	ぜりー	1	二年	にねん	0			
昆布茶	こぶちゃ	0	蕎麦粉	そばこ	0	荷物	にもつ	0			
米粉	こめこ	3	蕎麦屋	そばや	3	ノック	のつく	1			
コルク	こるく	2	蕎麦湯	そばゆ	0	野原	のはら	3			
ゴルフ	ごるふ	2	ソフト	そふと	1	暖簾	のれん	0			
昆布	こんぶ	3	タイル	たいる	1	パズル	ぱずる	2,1n			
今夜	こんや	1	狸	たぬき	2	パセリ	ぱせり	2			
最後	さいご	1	束子	たわし	2	バター	ばたー	2			
サイン	さいん	2	旦那	だんな	0	バット(棒)	ばっと	1			
座敷	ざしき	2	チップ	ちっぷ	1	話	はなし	2			
砂糖	さとー	2	チャック	ちゃっく	1	花火	はなび	2			
蛹	さなぎ	0	調子	ちょうし	0	花見	はなみ	3			
塩屋(地)	しおや	0	都合	つごー	2	花屋	はなや	3			
四月	しがつ	2	躑躅	つつじ	0	バニラ	ばにら	1			
自信	じしん	0	翼	つばさ	0	パルプ	ぱるぷ	2			
地震	じしん	2	蕾	つぼみ	2	パン粉	ぱんこ	3			
滴	しずく	2	積み木	つみき	0	ピアノ	ぴあの	0			
下絵	したえ	3	データ	でーた	1	引き戸	ひきど	3			
芝居	しばい	0	テスト	てすと	1	鹿尾菜	ひじき	2			
しめじ	しめじ	0	テニス	てにす	2,1n	一重	ひとえ	2			
写真	しゃしん	0	テレビ	てれび	2	一目	ひとめ	2			
上手	じょーず	1	道具	どーぐ	1	日向	ひなた	2			
勝負	しよーぶ	1	冬至	とーじ	0	秘密	ひみつ	0			
菖蒲	しよーぶ	0	豆腐	とーふ	1	福井(地)	ふくい	2			
白目	しろめ	3	蜥蜴	とかげ	2	服屋	ふくや	3			
真珠	しんじゅ	0	所	ところ	2	節目	ふしめ	3			

資料編 (3拍名詞、4拍名詞)

語	読み	型	語	読み	型	語	読み	型
葡萄	ぶどー	0	油断	ゆだん	0	油揚げ	あぶらげ	4
布団	ふとん	0	楊枝	よーじ	0	脂身	あぶらみ	4
籠	ふもと	2	用事	よーじ	1	雨傘	あまがさ	4
法事	ほーじ	0	ヨット	よっと	1	甘栗	あまぐり	3
坊主	ぼーず	3	四人	よにん	2	甘酒	あまざけ	4
蛍	ほたる	0	四年	よねん	2	雨粒	あまつぶ	0
炎	ほのー	2	ラジオ	らじお	0	雨水	あまみず	3
マイク	まいく	1	林檎	りんご	1	網棚	あみだな	4
マスク	ますく	2	ルビー	るびー	2	飴色	あめいろ	0
睫毛	まつげ	3	レーン	れーる	0	飴玉	あめだま	0
マッチ(火)	まっち	0	蓮華	れんげ	0	アメリカ	あめりか	0
祭り	まつり	2	ローン	ろーん	1	アルプス	あるぷす	2
マニア	まにあ	1	ワイン	わいん	2	粟餅	あわもち	0
目蓋	まぶた	1	若布	わかめ	2	役師	いかだし	0
蜜柑	みかん	2	草鞋	わらじ	2	生き物	いきもの	4
神輿	みこし	2	蕨	わらび	2	胃薬	いぐすり	2
水屋	みずや	0				石川	いしかわ	3
南	みなみ	2	藍色	あいいろ	0	意地悪	いじわる	0
茗荷	みよーが	0	青空	あおぞら	2	悪戯	いたずら	0
名字	みよーじ	0	青海苔	あおのり	0	一月	いちがつ	3
味醂	みりん	0	秋風	あきかぜ	4	無花果	いちじく	2
皆	みんな	3	商い	あきない	3	一日	いちにち	2
百足	むかで	3	アクセル	あくせる	1	一年	いちねん	3
麦茶	むぎちや	3	明るる日	あくるひ	2	糸屑	いとくず	3
女	めーろ	3	朝顔	あさがお	2	井戸水	いどみず	3
眼鏡	めがね	3	明後日	あさって	2	稲妻	いなずま	0
盲	めくら	3	朝飯	あさめし	0	稲刈り	いねかり	2
メロン	めろん	2	足跡	あしあと	4	猪	いのしし	2
モズク	もずく	2	足音	あしおと	4	胃袋	いぶくろ	2
火傷	やけど	0	足首	あしくび	3	妹	いもーと	2
野菜	やさい	0	紫陽花	あじさい	0	芋虫	いもむし	2
屋敷	やしき	2	足元	あしもと	4	入口	いりぐち	0
社	やしろ	0	遊び場	あそびば	0	色紙	いろがみ	3
ヤモリ	やもり	3	後先	あとさき	2	色白	いろじろ	0
浴衣	ゆかた	0	油絵	あぶらえ	4	岩山	いわやま	0

資料編 (4 拍名詞)

語	読み	型	語	読み	型	語	読み	型
鶯	うぐいす	2	貝殻	かいがら	4	絹糸	きぬいと	4
薄味	うすあじ	0	顔色	かおいろ	2	木登り	きのぼり	2
渦巻	うずまき	2	隠れ家	かくれが	4	九年	きゅーねん	1
歌声	うたごえ	4	陰口	かげぐち	2	切り傷	きりきず	3
内側	うちがわ	0	鏝	かすがい	3	霧雨	きりさめ	0
腕前	うでまえ	0	粕汁	かすじる	3	切餅	きりもち	3
饅頭粉	うどんこ	4	カステラ	かすてら	0	金色	きんいろ	0
饅頭屋	うどんや	4	数の子	かずのこ	0	銀紙	ぎんがみ	1
裏側	うらがわ	0	風邪声	かぜごえ	4	草刈り	くさかり	3
裏口	うらぐち	0	門松	かどまつ	3	草花	くさばな	0
占い	うらない	0	金網	かなあみ	0	草笛	くさぶえ	0
裏庭	うらにわ	0	金沢	かなざわ	2	草餅	くさもち	3
エアコン	えあこん	0	金槌	かなづち	3	楠	くすのき	3
絵心	えごころ	2	金持ち	かねもち	3	薬屋	くすりや	4
枝豆	えだまめ	0	蚊柱	かばしら	4	果物	くだもの	2
絵葉書	えはがき	3	壁紙	かべがみ	3	口先	くちさき	3
エプロン	えぷろん	1	蠅螂	かまきり	0	嘴	くちばし	3
襟付き	えりつき	0	神様	かみさま	1	唇	くちびる	3
大雨	おーあめ	1	袷	かみしも	4	口笛	くちぶえ	4
狼	おーかみ	1	剃刀	かみそり	3	口紅	くちべに	3
沖縄	おきなわ	3	神棚	かみだな	4	靴箱	くつばこ	4
置物	おきもの	0	雷	かみなり	1	首筋	くびすじ	2
お互い	おたがい	0	髪の毛	かみのけ	4	蜘蛛の巣	くものす	4
お天気	おてんき	0	紙箱	かみばこ	4	車屋	くるまや	4
弟	おとーと	2	カレー粉	かれーこ	0	紅	くれない	0
男湯	おとこゆ	4	川上	かわかみ	3	黒豆	くろまめ	0
一昨日	おとつい	2	棺桶	かんおけ	4	毛嫌い	けぎらい	3
一昨年	おととし	3	簪	かんざし	3	下駄箱	げたばこ	0
踊り場	おどりば	0	元日	がんにつ	0	蝙蝠	こーもり	1
お願い	おねがい	0	神主	かぬし	0	コーヒー	こーひー	3
お祭り	おまつり	0	冠	かんむり	1	蟋蟀	こーろぎ	0
親指	おやゆび	3	気苦労	きぐろー	0	九つ	ここのつ	2
折紙	おりがみ	3	傷跡	きずあと	4	小遣い	こずかい	1
織姫	おりひめ	2	傷口	きずぐち	0	秋桜	こすもす	3
女湯	おんなゆ	4	北風	きたかぜ	4	子育て	こそだて	2

資料編 (4拍名詞)

語	読み	型	語	読み	型	語	読み	型
子宝	こだから	3	重箱	じゅーばこ	4	爪先	つまさき	3
諺	ことわざ	0	正月	しょーがつ	1	釣り船	つりぶね	0
小麦粉	こむぎこ	4	商売	しょーばい	1	テーブル	てーぶる	0
米櫃	こめびつ	0	素人	しろーと	2	手加減	てかげん	3
蒟蒻	こんにゃく	1	姿絵	すがたえ	4	手仕事	てしごと	3
今晚	こんばん	1	筋道	すじみち	0	手品師	てじなし	3
サービス	さーびす	1	鈴虫	すずむし	2	出鱈目	でたらめ	0
境目	さかいめ	4	擦り傷	すりきず	3	手作り	てずくり	2
盃	さかずき	3	先生	せんせい	3	手伝い	てつだい	3
魚屋	さかなや	4	薇	ぜんまい	1	掌	てのひら	4
坂道	さかみち	3	空豆	そらまめ	0	手袋	てぶくろ	0
作業着	さぎょーぎ	2	大会	たいかい	0	手土産	てみやげ	3
作業場	さぎょーば	0	大黒	だいこく	0	天井	てんじょー	0
酒粕	さけかす	3	大根	だいこん	1	天ぷら	てんぷら	0
サッカー	さっかー	1	大切	たいせつ	1	毒蛇	どくへび	0
里芋	さといも	4	大体	だいたい	0	戸締り	とじまり	3
座布団	ざぶとん	3	大福	だいふく	0	年寄り	としより	3
三月	さんがつ	3	大仏	だいぶつ	1	徳利	とっくり	3
山椒	さんしょー	0	大木	たいぼく	0	戸袋	とぶくろ	4
三人	さんにん	0	大陸	たいりく	0	友達	ともだち	0
三年	さんねん	0	大漁	たいりょー	1	鶏肉	とりにく	0
三百	さんびゃく	3	沢庵	たくあん	0	鳥肌	とりはだ	0
椎茸	しーたけ	1	タクシー	たくしー	1	井	どんぶり	1
塩水	しおみず	3	筍	たけのこ	0	長生き	ながいき	2
仕事場	しごとば	0	だし汁	だしじる	3	中指	なかゆび	3
七月	しちがつ	3	畳屋	たたみや	4	泣き虫	なきむし	3
七人	しちにん	2	縦糸	たていと	4	仲人	なこーど	2
七年	しちねん	3	谷底	たにぞこ	0	夏風邪	なつかぜ	4
注連縄	しめなわ	0	楽しみ	たのしみ	2	納豆	なっとー	3
霜焼け	しもやけ	0	魂	たましー	2	撫子	なでしこ	2
しゃっくり	しゃっくり	3	玉葱	たまねぎ	3	鍋敷き	なべしき	3
十円	じゅーえん	0	団子屋	だんごや	4	涙目	なみだめ	4
十月	じゅーがつ	1	蒲公英	たんぽぽ	1	荷車	にぐるま	0
十人	じゅーにん	1	一日	ついたち	1	虹色	にじいろ	0
十年	じゅーねん	1	綱引き	つなひき	3	西風	にしかぜ	4

資料編 (4 拍名詞)

語	読み	型	語	読み	型	語	読み	型
日本茶	にほんちゃ	4	一人身	ひとりみ	3	窓口	まどぐち	0
女房	にょーぼー	1	火の玉	ひのたま	4	まな板	まないた	4
鶏	にわとり	0	火柱	ひばしら	2	マフラー	まふらー	1
人間	にんげん	0	向日葵	ひまわり	2	幻	まぼろし	2
ニンニク	にんにく	1	百円	ひゃくえん	0	身勝手	みがって	4
ネクタイ	ねくたい	0	百姓	ひゃくしょー	3	右足	みぎあし	0
野兎	のうさぎ	3	拍子木	ひょーしぎ	3	右肩	みぎかた	4
鋸	のこぎり	3	瓢箪	ひょーたん	1	右膝	みぎひざ	0
残り火	のこりび	0	昼飯	ひるめし	3	水飴	みずあめ	4
飲み水	のみみず	2	節穴	ふしあな	4	水色	みずいろ	0
灰色	はいいろ	0	富士山	ふじさん	1	湖	みずうみ	2
灰皿	はいざら	4	普段着	ふだんぎ	2	水草	みずくさ	0
白菜	はくさい	0	筆箱	ふでばこ	4	水虫	みずむし	0
葉桜	はざくら	2	懐	ふところ	2	味噌汁	みそじる	3
箸箱	はしばこ	0	鮎寿司	ふなずし	2	道端	みちばた	0
パソコン	ぱそこん	0	踏み台	ふみだい	0	源	みなもと	0
八月	はちがつ	3	振袖	ふりそで	0	虫籠	むしかご	0
八人	はちにん	2	古川(名)	ふるかわ	1	胸元	むなもと	0,4
八年	はちねん	3	故郷	ふるさと	2	紫	むらさき	3
蜂の巣	はちのす	4	振舞い	ふるまい	3	目薬	めぐすり	3
鉢巻	はちまき	3	ブレーキ	ぶれーき	2	目印	めじるし	2
初孫	はつまご	0,2	風呂敷	ふろしき	0	糯米	もちごめ	0
鼻歌	はなうた	0	ペテン師	ぺてんし	2	物音	ものおと	2
鼻声	はなごえ	4	酸漿	ほーずき	3	物差し	ものさし	3
花火師	はなびし	3	包丁	ほーちよー	0	桃色	ももいろ	0
花びら	はなびら	4	北陸	ほくりく	0	矢印	やじるし	2
鼻水	はなみず	3	干し芋	ほしいも	4	宿り木	やどりぎ	0
花婿	はなむこ	0	干し柿	ほしがき	3	山犬	やまいぬ	0
羽根突	はねつき	3	星空	ほしぞら	4	山猿	やまざる	0
蛤	はまぐり	3	毎日	まいにち	3	夕方	ゆーがた	0
歯磨き	はみがき	2	毎晩	まいばん	3	湯加減	ゆかげん	3
針金	はりがね	0	瞬き	まばたき	2	雪焼け	ゆきやけ	0
春雨	はるさめ	0	真っ白	まっしろ	3	雪山	ゆきやま	0
火遊び	ひあそび	2	松茸	まつたけ	4	湯豆腐	ゆどーふ	2
陽当り	ひあたり	2	松虫	まつむし	3	夜遊び	よあそび	2

資料編 (4 拍名詞、5 拍名詞)

語	読み	型	語	読み	型	語	読み	型
夜桜	よざくら	2	糸車	いとぐるま	3	下り坂	くだりざか	5
四つ足	よつあし	3	糸蚯蚓	いとみみず	4	国境	くにざかい	4
ライター(火)	らいたー	1	稲光	いなびかり	2	栗林	くりばやし	4
ラグビー	らぐびー	1	犬嫌い	いぬぎらい	4	車椅子	くるまいす	4
理容師	りよーし	2	色男	いろおとこ	2	黒砂糖	くろぎとー	0
六月	ろくがつ	3	色遣い	いろづかい	4	恋心	こいごころ	4
六人	ろくにん	2	色眼鏡	いろめがね	4	鯉幟	こいのぼり	4
六年	ろくねん	3	鱗雲	いわしぐも	5	氷水	こーりみず	4
ロケット	ろけっと	2	植木鉢	うえきばち	4	志	こころざし	0
脇腹	わきばら	4	後ろ足	うしろあし	5	粉薬	こなぐすり	4
悪口	わるぐち	2	腕枕	うでまくら	5	胡麻油	ごまあぶら	3
			裏表	うらおもて	4	小麦色	こむぎいろ	0
間柄	あいだがら	0	裏話	うらばなし	4	米油	こめあぶら	3
相手役	あいてやく	0	閏年	うる一どし	2	米俵	こめだわら	4
赤蜻蛉	あかとんぼ	3	扇形	おーぎがた	0	米袋	こめぶくろ	5
秋祭り	あきまつり	4	送り先	おくりさき	0	五目寿司	ごもくずし	4
アクセント	あくせんと	1	落とし物	おとしもの	0	コンサート	こんさーと	1
朝ご飯	あさごはん	0	おとり鮎	おとりあゆ	4	桜色	さくらいろ	5
小豆色	あずきいろ	0	親心	おやごころ	4	桜海老	さくらえび	4
遊び方	あそびかた	0	貝柱	かいばしら	3	桜餅	さくらもち	4
頭数	あたまかず	0	鏡餅	かがみもち	4	酒袋	さけぶくろ	5
後始末	あとしまつ	2	風車	かざぐるま	3	五月晴	さつきばれ	5
脂汗	あぶらあせ	3	風邪薬	かぜぐすり	4	薩摩芋	さつまいも	5
油紙	あぶらがみ	4	肩代り	かたがわり	4	砂糖黍	さとーきび	4
油蟬	あぶらぜみ	4	金盞	かなだらい	4	霜柱	しもばしら	5
油虫	あぶらむし	4	金遣い	かねづかい	4	白兔	しろうさぎ	0
雨蛙	あまがえる	4	甲虫	かぶとむし	4	西瓜箱	すいかばこ	5
雨宿り	あまやどり	4	紙芝居	かみしばい	4	杉林	すぎばやし	4
雨男	あめおとこ	4	紙袋	かみぶくろ	5	雀蜂	すずめばち	4
アルバイト	あるばいと	3	川魚	かわざかな	4	澄し汁	すましじる	4
アンケート	あんけーと	3	傷薬	きずぐすり	4	炭俵	すみだわら	4
息遣い	いきづかい	4	黍団子	きびだんご	3	底力	そこじから	4
石頭	いしあたま	4	鯨肉	くじらにく	4	外簾	そとぼーき	3
石畳	いしだたみ	4	薬箱	くすりばこ	5	台所	だいどころ	1
医者嫌い	いしゃぎらい	4	薬指	くすりゆび	4	宝箱	たからばこ	5

資料編 (5拍名詞)

語	読み	型	語	読み	型	語	読み	型
宝船	たからぶね	3	花言葉	はなことば	4	蜜柑箱	みかんばこ	5
竹林	たけばやし	4	話し声	はなしごえ	5	右左	みぎひだり	4
竹箒	たけばーき	3	花畑	はなばたけ	4	水葉	みずぐすり	4
種油	たねあぶら	3	花見酒	はなみざけ	3	水仕事	みずしごと	4
卵酒	たまござけ	5	針仕事	はりしごと	2	水柱	みずばしら	5
卵焼き	たまごやき	0	春休み	はるやすみ	4	水枕	みずまくら	5
田圃道	たんぼみち	4	晩御飯	ばんごはん	4	緑色	みどりいろ	0
千歳飴	ちとせあめ	3	ハンバーグ	はんばーぐ	3	港町	みなとまち	4
千鳥足	ちどりあし	3	火打石	ひうちいし	3	南風	みなみかぜ	5
作り方	つくりかた	0	東風	ひがしかぜ	5	麦ご飯	むぎごはん	4
作り声	つくりごえ	5				麦畑	むぎばたけ	4
道具箱	どーぐばこ	5	膝枕	ひざまくら	5	虫眼鏡	むしめがね	4
通り雨	とーりあめ	5	左足	ひだりあし	5	娘婿	むすめむこ	5
年男	としおとこ	4	左肩	ひだりかた	5	物語	ものがたり	4
隣村	となりむら	5,0	左膝	ひだりひざ	5	八重桜	やえざくら	3
流れ星	ながれぼし	2	左肘	ひだりひじ	4	山男	やまおとこ	4
夏祭り	なつまつり	4	左前	ひだりまえ	0	山桜	やまざくら	3
夏蜜柑	なつみかん	4	独り言	ひとりごと	5	山仕事	やましごと	4
夏休み	なつやすみ	4	一人旅	ひとりたび	4	雪兔	ゆきうさぎ	4
鉛色	なまりいろ	0	昼休み	ひるやすみ	4	雪男	ゆきおとこ	4
涙声	なみだごえ	3	筆遣い	ふでずかい	4	指相撲	ゆびずもー	4
錦鯉	にしきごい	4	冬休み	ふゆやすみ	4	ラブレター	らぶれたー	3
錦蛇	にしきへび	4	ブレーカー	ぶれーかー	0	忘れ物	わすれもの	0
庭仕事	にわしごと	4	箒星	ほーきぼし	3			
庭箒	にわぼーき	3	ボールペン	ぼーるぺん	4			
糠油	ぬかあぶら	3	蛍鳥賊	ほたるいか	5			
布袋	ぬのぶくろ	5	牡丹雪	ぼたんゆき	2			
願い事	ねがいごと	0	不如帰	ほととぎす	4			
猫嫌い	ねごきらい	4	マーガリン	まーがりん	1			
鼠色	ねずみいろ	0	前後	まえうしろ	2+3	※2単位形 (前2+後3)		
熨斗袋	のしぶくろ	5	枕元	まくらもと	0			
喉仏	のどぼとけ	4	孫娘	まごむすめ	5			
バイオリン	ばいおりん	4	松林	まつばやし	4			
箱枕	はこまくら	5	豆油	まめあぶら	3			
箸袋	はしぶくろ	5	マヨネーズ	まよねーず	3			

資料編 (2拍一段動詞、2拍五段動詞)

類	語	読み	型	類	語	読み	型	類	語	読み	型
1	着る	きる	1	1	積む	つむ	1	2	勝つ	かつ	0
1	為る	する	1	1	摘む	つむ	1	2	嘯む	かむ	0
1	煮る	にる	1	1	釣る	つる	1	2	切る	きる	0
1	寝る	ねる	1	1	飛ぶ	とぶ	1	2	喰う	くー	0
2	得る	える	1	1	泣く	なく	2	2	組む	くむ	0
2	来る	くる	0	1	鳴る	なる	1	2	漕ぐ	こぐ	1
2	出る	でる	0	1	抜く	ぬく	2	2	混む	こむ	0
2	経る	へる	1	1	塗る	ぬる	1	2	裂く	さく	0
2	見る	みる	0	1	乗る	のる	1	2	刺す	さす	0
				1	履く	はく	2	2	住む	すむ	0
1	言う	ゆー	1	1	貼る	はる	1	2	磨る	する	0
1	行く	いく	2	1	引く	ひく	2	2	剃る	そる	0
1	産む	うむ	1	1	拭く	ふく	2	2	立つ	たつ	0
1	売る	うる	1	1	踏む	ふむ	1	2	着く	つく	0
1	置く	おく	2	1	振る	ふる	1	2	照る	てる	1
1	押す	おす	2	1	舞う	まう	1	2	解く	とく	0
1	追う	おう	1	1	巻く	まく	2	2	研ぐ	とぐ	0
1	織る	おる	0	1	増す	ます	2	2	取る	とる	0
1	買う	かう	1	1	剥く	むく	2	2	絢う	なう	0
1	嗅ぐ	かぐ	0	1	揉む	もむ	1	2	成る	なる	0
1	貸す	かす	2	1	盛る	もる	1	2	縫う	ぬー	0
1	刈る	かる	1	1	焼く	やく	2	2	脱ぐ	ぬぐ	0
1	聞く	きく	1	1	止む	やむ	1	2	練る	ねる	0
1	汲む	くむ	1	1	呼ぶ	よぶ	1	2	飲む	のむ	0
1	消す	けす	2	1	寄る	よる	1	2	吐く	はく	0
1	咲く	さく	0	1	湧く	わく	2	2	剥ぐ	はぐ	0
1	敷く	しく	2	1	割る	わる	1	2	這う	はう	0
1	死ぬ	しぬ	1	2	合う	あう	0	2	吹く	ふく	0
1	知る	しる	1	2	飽く	あく	0	2	伏す	ふす	0
1	吸う	すー	1	2	編む	あむ	0	2	降る	ふる	0
1	焚く	たく	2	2	有る	ある	0	2	干す	ほす	0
1	足す	たす	2	2	打つ	うつ	0	2	掘る	ほる	0
1	散る	ちる	1	2	膿む	うむ	0	2	蒔く	まく	0
1	突く	つく	2	2	折る	おる	0	2	待つ	まつ	0
1	継ぐ	つぐ	1	2	書く	かく	0	2	蒸す	むす	0

資料編 (2拍五段動詞、3拍一段動詞過去形、3拍五段動詞)

類	語	読み	型	類	語	読み	型	類	語	読み	型
2	持つ	もつ	0	1	咽せた	むせた	0	2	化けた	ばけた	0
2	病む	やむ	0	1	燃えた	もえた	2	2	果てた	はてた	2
2	酔う	よう	0	1	瘦せた	やせた	2	2	跳ねた	はねた	0
2	読む	よむ	0	1	止めた	やめた	2	2	晴れた	はれた	0
	居る	おる	1	1	寄せた	よせた	2	2	更けた	ふけた	2
				2	齧えた	あえた	0	2	吠えた	ほえた	0
1	明けた	あけた	2	2	生きた	いきた	0	2	耄けた	ぼけた	0
1	上げた	あげた	2	2	飢えた	うえた	2	2	誉めた	ほめた	2
1	当てた	あてた	2	2	受けた	うけた	0	2	見えた	みえた	0
1	荒れた	あれた	2	2	老いた	おいた	0	2	見せた	みせた	0
1	入れた	いれた	2	2	起きた	おきた	0	2	漏れた	もれた	0
1	植えた	うえた	2	2	落ちた	おちた	0	2	茹でた	ゆでた	0
1	埋めた	うめた	2	2	帯びた	おびた	0	2	分けた	わけた	0
1	終えた	おえた	2	2	下りた	おりた	0		折れた	おれた	0
1	替えた	かえた	2	2	掛けた	かけた	0		切れた	きれた	0
1	欠けた	かけた	2	2	兼ねた	かねた	0		食べた	たべた	0
1	枯れた	かれた	2	2	肥えた	こえた	0		付けた	つけた	0
1	消えた	きえた	2	2	込めた	こめた	2		出来た	できた	3
1	着せた	きせた	2	2	覚めた	さめた	0		焼けた	やけた	2
1	暮れた	くれた	2	2	冴えた	さえた	0		割れた	われた	2
1	呉れた	くれた	2	2	締めた	しめた	0				
1	越えた	こえた	2	2	過ぎた	すぎた	0	1	上る	あがる	2
1	据えた	すえた	2	2	攻めた	せめた	0	1	遊ぶ	あそぶ	0
1	捨てた	すてた	2	2	耐えた	たえた	0	1	当る	あたる	2
1	添えた	そえた	2	2	立てた	たてた	0	1	洗う	あらう	2
1	染めた	そめた	2	2	垂れた	たれた	0	1	浮ぶ	うかぶ	2
1	尽きた	つきた	3	2	詰めた	つめた	0	1	歌う	うたう	2
1	告げた	つげた	2	2	解けた	とけた	0	1	送る	おくる	2
1	抜けた	ぬけた	2	2	閉じた	とじた	0	1	脅す	おどす	2
1	濡れた	ぬれた	2	2	投げた	なげた	0	1	及ぶ	およぶ	2
1	乗せた	のせた	2	2	撫でた	なでた	0	1	踊る	おどる	2
1	腫れた	はれた	2	2	舐めた	なめた	0	1	終る	おわる	2
1	惚れた	ほれた	2	2	馴れた	なれた	0	1	香る	かおる	2
1	負けた	まけた	2	2	逃げた	にげた	0	1	屈む	かがむ	2
1	曲げた	まげた	2	2	延びた	のびた	0	1	囲む	かこむ	2

資料編 (3 拍五段動詞)

類	語	読み	型	類	語	読み	型	類	語	読み	型
1	飾る	かざる	2	1	握る	にぎる	2	2	癒す	いやす	2
1	語る	かたる	2	1	濡らす	ぬらす	2	2	祝う	いわう	2
1	枯らす	からす	2	1	眠る	ねむる	2	2	動く	うごく	2
1	変る	かわる	2	1	覗く	のぞく	2	2	移る	うつる	2
1	刻む	きざむ	2	1	望む	のぞむ	2	2	奪う	うばう	2
1	嫌う	きらう	2	1	昇る	のぼる	2	2	恨む	うらむ	2
1	括る	くくる	2	1	運ぶ	はこぶ	2	2	潤む	うるむ	2
1	下る	くだる	2	1	外す	はずす	2	2	選ぶ	えらぶ	2
1	窪む	くぼむ	2	1	拾う	ひろう	2	2	拝む	おがむ	2
1	暮らす	くらす	2	1	塞ぐ	ふさぐ	2	2	起こす	おこす	2
1	削る	けずる	2	1	振う	ふるう	2	2	起こる	おこる	2
1	殺す	ころす	2	1	誇る	ほこる	2	2	惜しむ	おしむ	2
1	探す	さがす	2	1	曲る	まがる	2	2	落とす	おとす	2
1	悟る	さとる	2	1	勝る	まさる	2	2	思う	おもう	2
1	触る	さわる	2	1	学ぶ	まなぶ	2	2	泳ぐ	およぐ	2
1	晒す	さらす	2	1	磨く	みがく	2	2	下ろす	おろす	2
1	沈む	しずむ	2	1	向う	むかう	2	2	帰る	かえる	2
1	慕う	したう	2	1	筆る	むしる	2	2	懸る	かかると	2
1	印す	しるす	2	1	結ぶ	むすぶ	2	2	限る	かぎる	2
1	掬う	すくう	2	1	巡る	めぐる	2	2	炊ぐ	かしぐ	2
1	濯ぐ	すすぐ	2	1	貰う	もらう	2	2	稼ぐ	かせぐ	2
1	進む	すすむ	2	1	歪む	ゆがむ	2	2	担ぐ	かつぐ	2
1	啜る	すする	2	1	揺る	ゆする	2	2	叶う	かなう	2
1	畳む	たたむ	2	1	譲る	ゆずる	2	2	被る	かぶる	2
1	誓う	ちかう	2	1	沸かす	わかす	2	2	構う	かまう	2
1	違う	ちがう	2	1	渡す	わたす	2	2	絡む	からむ	2
1	散らす	ちらす	2	1	渡る	わたる	2	2	乾く	かわく	2
1	使う	つかう	2	1	笑う	わらう	2	2	競う	きそう	2
1	尽す	つくす	2	2	扇ぐ	あおぐ	2	2	潜る	くぐる	2
1	続く	つづく	2	2	余る	あまる	2	2	砕く	くだく	2
1	繋ぐ	つなぐ	2	2	歩む	あゆむ	2	2	挫く	くじく	2
1	積もる	つもる	2	2	急ぐ	いそぐ	2	2	崩す	くずす	2
1	飛ばす	とばす	2	2	痛む	いたむ	2	2	曇る	くもる	2
1	鳴らす	ならす	2	2	挑む	いどむ	2	2	狂う	くるう	2
1	並ぶ	ならぶ	2	2	祈る	いのる	2	2	好む	このむ	2

資料編 (3拍五段動詞)

類	語	読み	型	類	語	読み	型	類	語	読み	型
2	溢す	こぼす	0	2	担う	になう	2	2	申す	も一す	1
2	籠る	こもる	2	2	匂う	におう	2	2	潜る	もぐる	2
2	下る	さがる	2	2	濁る	にごる	2	2	戻る	もどる	2
2	騒ぐ	さわぐ	2	2	睨む	にらむ	2	2	漏らす	もらす	2
2	凌ぐ	しのぐ	2	2	拭う	ぬぐう	2	2	休む	やすむ	2
2	縛る	しばる	2	2	盗む	ぬすむ	2	2	雇う	やとう	2
2	絞る	しぼる	2	2	願う	ねがう	2	2	宿る	やどる	2
2	過す	すごす	2	2	嫉む	ねたむ	2	2	破る	やぶる	0
2	済ます	すます	2	2	遺す	のこす	2	2	許す	ゆるす	2
2	滑る	すべる	2	2	残る	のこる	2	2	弛む	ゆるむ	2
2	迫る	せまる	2	2	延ばす	のばす	2	3	歩く	あるく	0
2	育つ	そだつ	2	2	計る	はかる	2	3	隠す	かくす	0
2	倒す	たおす	0	2	励む	はげむ	2	3	入る	はいる	0
2	手繰る	たぐる	2	2	挟む	はさむ	2	3	参る	まいる	0
2	叩く	たたく	2	2	弾く	はじく	2				
2	正す	ただす	2	2	走る	はしる	2				
2	頼む	たのむ	2	2	果す	はたす	2				
2	掴む	つかむ	2	2	放つ	はなつ	2				
2	作る	つくる	2	2	払う	はらう	2				
2	包む	つつむ	2	2	孕む	はらむ	2				
2	集う	つどう	2	2	僻む	ひがむ	2				
2	募る	つもの	2	2	光る	ひかる	2				
2	通る	とーる	1	2	浸す	ひたす	2				
2	尖る	とがる	2	2	捻る	ひねる	2				
2	届く	とどく	2	2	響く	ひびく	2				
2	直す	なおす	2	2	開く	ひらく	2				
2	直る	なおる	2	2	怯む	ひるむ	2				
2	流す	ながす	2	2	含む	ふくむ	2				
2	嘆く	なげく	2	2	耽る	ふける	2				
2	懐く	なつく	2	2	防ぐ	ふせぐ	2				
2	靡く	なびく	2	2	交る	まじる	2				
2	踴る	なぶる	2	2	招く	まねく	2				
2	悩む	なやむ	2	2	守る	まもる	2				
2	習う	ならう	2	2	迷う	まよう	2				
2	憎む	にくむ	2	2	恵む	めぐむ	2				

On the Relation between the Segmental Structure of Words and the Location of Accent in the Shioya Dialect in Kaga City,

Ishikawa Pref.

--with an Appendix Containing the Accent Data--

MATSUKURA Kohei

Keywords: relation between pitch and segments, Shioya dialect, Kaga dialect,
Japanese accent

Abstract

The Shioya dialect spoken in Kaga City, Ishikawa Pref., has the characteristic that the location of accent (the position of pitch fall) is mostly determined according to the segmental features such as vowel height and voicedness of consonants. Also at work are such characteristics as the length, the etymology (whether it is of foreign origin or not) and the morphological structure of the word. While constraints such as these are widely shared among dialects in the Kaga region, for instance the Kanazawa dialect (Uwano & Nitta 1982, 1983), the Shioya dialect is different from neighboring dialects in southern Kaga in that voicedness of the onset consonant plays a role in accent placement.

(まつくら・こうへい 東京大学大学院博士課程)